



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2017年8月 No.423
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『一期一会』 国際会長 : 『ともに、光の中を歩もう』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ』 中西部部長 : 『未来には希望がある』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 藤井 大祐 書 記 : 松浦 孝次 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of August

「動かされないようにしっかり立ち、主の業に常に励みなさい」

(コリントの信徒への手紙 I 15 章 58 節)

「楽しむことが大事」

何 早林

今期、中西部会計を務めさせて頂くことになりました。大村中西部部長のキャビネットとして、部長公式訪問に同行し、中西部の他クラブの例会に出席をさせて頂いております。今まで他のクラブの例会に参加する機会はありませんでしたが、それぞれのクラブに特徴があり、楽しさがあり、とても勉強になりました。公式訪問を通じて、蒲田中西部国際交流主査のお言葉のとおり、一歩踏み出して交流を行うことがとても大切だと改めて感じております。まずクラブ内の交流を深めることによって、魅力あるクラブであり続けることが大事だと思います。それから中西部内のメンバー交流、さらに DBC、IBC 交流を通じて、自ら「ワイズライフ」を楽しむことが出来れば、自然に人が集まり、未来につながっていくと信じています。また、中西部会計として、大切な資金を大事に管理していきたいと思っております。一年間宜しくお願い致します。

August Club Meeting

『Youth Activities』

8月第1例会(納涼例会)

- 日 時 : 2017年8月16日(水) 18:45~20:45
 場 所 : イタリア料理「ラルゴ」(中之島フェスティバルタワー12F)
 司会 : 藤原 正巳 君
1. 開会 三浦 直之 会長 一同
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖句朗読 中村 茂高 君
 4. ゲスト・ビジター紹介 三浦 直之 会長
 5. 今月の強調月間 芝田 光雄 君
 6. 晚餐 一同
 7. 演奏 大黒 恵子さん (津軽三味線、内田流師範) 紹介・何早林 君
 8. オークション 岡本 剛介 君
 9. 連絡・報告・ニュース 各メンバーから
 10. 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
 11. 閉会 三浦 直之 会長

会費は全員1人4,000円をいただきます。

お誕生日 : 坂本、芝田、谷川、山田の各メン

※プレゼントは、何早林メンに用意していただきます。

例会担当 : 2班 : 藤原、中村隆、中村茂、何、松田、坂本の各メン

8月第2例会

日時 : 2017年8月23日(水) 18:30~20:30
 場所 : 土佐堀YMCA会館4階



【クラブ統計 Statistics】

7月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 19名	メ ン	15名	4名	7月 0g	7月 : 19,100円
例会出席 15名	メネット	5名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	5名	0名	累 計	オークション : 7,000円
0名	ゲ ス ト	1名	0名	切 手 204g	累 計 : 308,979円
出席率 78.9%	合 計	26名	9名	現 金 0円	オークション : 17,800円

ローマ帝国アカイア州首都コリントに、使徒パウロは教会をつくりましたが、3年後教会の紛争が絶えず、不徳がはびこります。そのうわさを知り、パウロが決然とペンを取ったのが、この手紙です。国内外の混沌とした、不誠実がまかり通る今の世の中に何をか言いたくなります。

(聖句選/コメント：中村 茂高)

7月第1例会報告

と き：2017年7月19日(水) 18:45~20:45
ところ：ホテルグランヴィア大阪

新しい年のキックオフ例会が、梅雨明けの暑い夏、ゲスト、ビジターを含め26名が参加し開催されました。私たちのメンバーであり、中西部部長の大村肇メンが司式を取り仕切り、藤井大祐会長不在の中、三浦直之新会長の会長交替式が執り行われました。大村部長を始め主査の活動方針が述べられるなか、三浦会長も「一期一会」のスローガンを力強く打ち出しました。また、岡村剛介会計から、前期の決算、今期予算が説明され、出席メンバーにより承認されました。

一連のセレモニーの後、船戸輝久連絡職員より、YMCAの「新ブランド」について、映像を見ながら詳しい説明がされました。この改革は、今と25年前を比べて大きな事業規模の縮小を検証し、YMCAの価値をオールジャパンとしてもう一度見直そうという壮大な計画で、同じ問題を抱え成果をあげた北米YMCAの実践に由来するものです。

他との差異化がはかれる「ブランド」、互いに認め高め合う「ビジョン」、したい何かがあり、誰かとつながり、互いによくなってゆく、かけがえのない「価値」。正式なロゴの発表は、10月だそうです。私たちは新しいYMCAの襲来に大きな希望を確信しました。

その後、岡本メンによるオークションがあり、新しい年度の幕開けとなる例会は、おごそかな中にも和やかに終わりました。

≡ ≡ ≡ ≡ Club Activities July, 2017 ≡ ≡ ≡ ≡

On July 19, the kickoff dinner meeting for the year 2017-2018 was held at Hotel Granvia Osaka with a total of 28 Y's Men, Y's Menettes, Y'slings, and Y's Men's visitors in attendance.

Mr. Hajime Ohmura, our club member and new district governor of the Mid-West District, presided over the installation of our new president, Mr. Naoyuki Miura who succeeded Mr. Daisuke Fujii.

After the strategic reports by Mr. Hajime Ohmura, and other service directors of Mid-West district, our new president Mr. Naoyuki Miura showed his programs for the coming year and asked all members for their strong support. His slogan is "Encounter on the Y's Men's Road."

Club Treasurer, Mr. Gousuke Okamoto reported club's financial results of the year 2016-2017 and the budget for the coming fiscal year as well. Both reports were unanimously approved by all members attended.

After series of official ceremonies, the "New Branding" of the Japan YMCA was introduced by Mr. Teruhisa Funato of the Osaka YMCA. He reported new YMCA brand concept, together with its' new Logo and Slogan - "Vision," Value" & "Personality." We understood that this campaign was a sort of the revolutionary declaration by the Japan YMCA for their future development and we very much look forward to the success of this New Branding campaign since our Y's Men Club are the service club to the YMCA,.

At monthly happy birthday time, we were all very happy to celebrate two-years-old Y'sling, Nakai Kotaro-chan, together with Ms. Chiharu Sakamoto. Yen 19,100 was collected as the club's smiling fund. Besides, Mr. Gousuke Okamoto was successful in raising Yen 7,000, selling various special invitation tickets offered by Mr. Hideo Yamanaka.



他クラブを訪問し、ホームに戻ると、やはりほっとすると、大村中西部長

YMCAは変わる、いや変えるぞー！船戸メン



今年6月のロンドン高層ビルの火災は多数の犠牲者を出し、世界の注目を浴びました。今も無残な姿をさらけ出しています。(下の写真)ロンドンの友人からのメールで、今回の惨事の実態が浮かび上がってきました。“Glenfell Tower”と呼ばれるこの高層ビルは、高級マンションなどではなく、ロンドン西部の低所得者層向けの公営住宅です。現在でも正確な死者の数が把握されていません。(7月19日現在)死傷者の数が飛びぬけて多いのは、十分な防火対策(避難誘導出口の不足、など)が講じられていなかったことに最大の原因がありました。日本なら「消防法違反」です。公営住宅ですから国の責任です。

英国政府は、永年緊縮財政を理由に適切な防火対策をとってきませんでした。2008年の金融危機(日本でいうリーマンショック)以来7年に及び英国政府の緊縮財政は、今回のGlenfell Tower事件をきっかけに揺れ戻しが来そうです。英国の選挙民は、最近「小さな政府」による節約(Austerity) - その結果の公的サービスの劣化に飽きてきています。民営化、規制緩和、法人税の下げにストップを掛け、むしろ公的サービス改善して、税金を上げるべきとの声が大きくなっています。最近の英国の世論調査では、公的支出の削減に賛成しているは、わずか29%という結果だとか。。英国は1979年のMargaret Thatcher以来、「小さな政府」を目指し規制緩和の実験場となってきました。野党労働党のコーオピン党首は最近「大きな政府」訴え始めています。規制緩和は、労働者より法人の方を利することになり、金持ちを優遇し、貧乏人を搾取する結果になった、と友人はいいます。今回のGlenfell Tower事件は、その結果を物語っており、英国のEU離脱というHard Brexitの騒ぎとあいまって、この国はさらに岐路に立たされています。少数与党のメイ政権は前途多難です。



駅の向こうに、焼け焦げた火災のビルが見える

7月第2例会報告

と き：7月26日(水) 18:30~20:30

ところ：大阪YMCA会館4F

出席者：石津、大村、藤原、山田の各メン

〈ワイズ活動〉

- ・中西部部会 9/23 13~16時、ホテルグランヴィア
- ・EMC シンポ 9/30 15~16時50分 YMCA 懇親会 17時半~19時半、イタリア料理「ラルゴ」
- ・チャリティーラン 10/15 鶴見緑地

〈クラブ活動〉

- ・9/20 9月例会 強調月間「メネット」坂本千春メネット/卓話「国内プロジェクト」西日本区メネット主任・中道京子さん
- ・8/30 19時~ YMCA スタッフとの懇親会 中之島フェスティバルタワー12F「フェスティバルキッチン・テラス」参加者=インターナショナルハイスクール6名、表コミ学科8名、センテニアル8名 計24名
会費 3千円 (第2例会議事録より)

YMCA ニュース

☆第292回 早天祈祷会

日時：2017年8月18日(金)7:30~8:30

証し：小林 直樹さん(大阪YMCA国際専門学校高等課程国際学科学科長)

場所：大阪YMCA会館10階チャペル

☆九州北部豪雨緊急支援募金ご協力をお願い

YMCAでは、被災地での復興支援活動をおこなうとともに、①子供たちの心のケア②被災された方々の支援を中長期にわたって継続してまいります。皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。

*募金期間：7月14日(金)~9月30日(土)

*主な対象地域：福岡県朝倉市・大分県日田市

*募金(寄付)の方法：

①現金による募金(寄付)は、お近くのYMCAにて受付しております。

②銀行振込による募金(寄付)は以下へお願いいたします。

【振込先口座】三菱東京UFJ銀行 大阪為替集中支店
普通預金 No.0230070

【口座名義】公益財団法人大阪YMCA 加：ザイ) 材
加仁ムイ-

【その他】通信欄に「九州北部支援」と明記ください。通信欄がない場合は、振込名義人の後に「九州北部支援」と入力してください。

皆さんからいただいた大切な募金は、日本YMCA同盟・西日本地区YMCAを通して被災地復興支援活動に用いられます。

(船戸 輝久)



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ゲストからのメッセージ》

○初めてセンテニアルクラブ様の例会に参加させていただき、「茨木クラブにない紳士なクラブ」が、第1印象でした。英語で歌うワイズソングも初めてで、こういう例会もあるんだと、いろいろ初めてづくしの例会でした。また、機会を設けて参加させて頂きたいです。(国際交流主査・蒲田 泰宏)

○いつも、センテニアルクラブさんのジェントルマン的なワイズの世界に魅力を感じます。ワイズらしいメンバーの人たちの活躍に敬意を表します。(メネット主査・北村 知三)

○9月2日「茨木ワイズメンズクラブ25周年記念例会」、皆様のご参加、よろしくお祈りします。(茨木・清水 真一)

○例会に参加させていただき、ありがとうございました。中西部EMC主査として、長々とお話ししましたが、理解していただけただけでしょうか？センテニアルクラブ様の素敵な例会、楽しかったので、また参加したいです。今後とも、よろしくお祈りいたします。(EMC主査・丹吾 礼)

○お父さんクラブへの訪問です。出来の悪い不良娘が主査という大切なお役目を拝命しました。あたたかい目と、大きな愛でお支え頂けたら、1年間頑張れる気がいたします。よろしくお祈りいたします。(地域奉仕・環境主査・鳥居 翠)

《会員、メネットからのメッセージ》

○今期最初の例会で、多くのビジター、ゲスト、ゲストを迎えて、楽しい時間を過ごせました。この1年間、楽しいワイズ活動をしていきたいものです。(石津 雅人)

○YMCAのブランディングのお話、今期の中西部長、会長と、新しい気持ちで充実した1年を過ごしたく思います。

(岡本 剛介)

○今期1年間、ご支援のほどよろしくお祈りします。

(大村 肇)

○家族4人で例会に参加させていただき、ありがとうございました。赤ちゃんの顔もお見せできてよかったです。大家族ファミリーの一員として今後も見守っていただければ、幸いです。(角地正直、中井祥子)

○本日はたくさんのお客様に来ていただき、ありがとうございます。○中西部ワイズの現状を知り、EMCに傾注せねばと、つくづく思います。と同時に自分自身が反省せねば！とも思っています。(芝田 光雄)

○7月例会、たくさんの方が参加して、幸先良いスタートでした。大村中西部長、三浦会長をサポートします。

(谷川 寛)

○自転車の前かごを、犬用に変えました。地面が熱いので、公園まで犬を乗せて走っています。(中村 幸枝)

○三浦会長、就任ご苦労様です。大村中西部長 共々のご活躍を祈念しております。船戸様、YMCAの新ブランディングについて報告いただき、大変ありがとうございました。YMCAの知名度の向上と、ワイズにとっても他人事ではなく、今後「新ロゴ」の下、ますますの発展を祈っています。(藤原 正巳)

○本日は、YMCAの新ブランド発表の場をあたえてくださり、大変感謝！でした。クラブの新しい年度、ますます活動が広がっていきますように！(船戸 輝久)

○中西部の会計として、1年間がんばっていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。(何 早林)

○船戸さんからの「YMCAのブランディングについてのメッセージ」は、クラブメンバーに周知されてグッドタイミングでした。広く、世の人々が「YMCAブランド」を知り、YMCAのブランドイメージがさらに高まることを期待します。

(松浦 孝次)

○暑い夏、梅雨にめげず、健康で楽しく過ごしていきたいと思っています。この夏、家族で北海道サホロを訪れる予定です。

(松浦 和子)

○7月、キックオフ例会を祝して！ 1年間、就任式 4つの「I」を念頭に置いて、頑張っていきます。皆様とともに、ワイズを楽しみましょう。

(三浦 直之)

○センテニアルの7月例会、健康に恵まれ、元気に参加できて感謝です。いつもながら、明るくにぎやかな一時を過ごすことができて喜びの一刻です。

(山田 孝彦)

○“YMCA新ブランド”の卓話は世界各国のYMCAの諸々の方向について統一イメージを目指したものと宣言。ヌーベルバーグを興そう。船戸さん初めYMCAスタッフ、頑張り！YMCAをサポートします。

(山中 秀男)

○三浦丸の出船に幸いあれ！

(山中ちあき)



サマセミ「かえるピョコピョコ」の工作を指導する石津メン

後記

セミの声が鳴りやまぬこの時期、今年も「とさぼりサマセミナー」が7月30日、大阪YMCA会館で開催されました。午前と午後15講座に約150名の親子がつどい、50名余りのボランティアがかかわる一大イベント。石津雅人メンも毎年この講座には独自の発想で、工作をつくります。この日もかわいい2匹のカエルがCD盤上で、ぴょこぴょこと跳ねながら回る講座を受け持ちました。とにかくカエルから歯車の部品に至るまで、3Dプリンターを何時間も稼働させてつくる労力には頭が下がります。やさしく子どもに指導する石津メンのもう一つの顔がのぞいていました。

S.N

